

会報

平成24年5月15日

てんりゅう



▲浜松浜北IC付近



▲国道152号バイパス開通式

「新たな地域間交流の時代へ」

春の訪れとともに、待望の国道152号バイパス浜北～天竜バイパス（浜北工区）と新東名高速道路の県内区間が開通しました。今後は特に天竜地域発展の鍵となる国道152号飛龍大橋以北への早期の整備が期待されます。

会報てんりゅう 第103号

(一社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053)926-1562
編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦 FAX(053)925-6468
電子メールアドレス tenryu@aqua.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>



▲飛龍大橋へとつながる152号バイパス

152号バイパス、 新東名高速道路開通

祝開通

祝開通

3月28日、整備が進められてきた「国道152号浜北～天竜バイパス（浜北工区）」が開通した。

今回開通したのは、浜松市浜北区新原の遠州鉄道高架～浜松市浜北区中瀬までの1100m。テープカットは、3月に完成した鉄道高架の西側で行われ、近隣住民も大勢訪れた。テープカットでは大きな歓声が上がった。

国道152号天竜BPは、浜北区新原～天竜区船明までの7・9km。I期工区（浜北区新原～天竜区阿蔵までの5・2km）は新東名高速道路浜松浜北インターチェンジ（IC）へのアクセス道となっている。平成24年度の完成に向け今後、も重点的な整備が見込まれている。

また、今後整備が行われるII期工区（天竜区阿蔵～同区船明）に当たる約2・8kmは、本年度から事業化された。道路のおおまかな形や幅、構造

などを詰め、これを踏まえ平成24年度以降、地元の意見なども聞きながら測量や用地などを促進する予定だ。

今後、市では都市計画決定にもとづき早期の開通に向け整備を進めていく。ルートについては、都市計画決定では、阿蔵の山を切り開き、船明までをつなぐ。その際に発生する大量の残土を市議会では、津波対策として沿岸部の防波堤に利用する案などが出されている。また、道路整備に伴う開発により、企業誘致も計画されている。

いまのところ、着工年度などは未定だが、新東名の県内区間が供用し、I期工区の事業完了が迫っていることから、こうした道路の整備効果を発揮させるためにも早急に準備を進めていく。

一方、4月14日に新東名高速道路の県内整備区間三ヶ日～御殿場間が開通した。

開通式は富士市の新富士IC

で開かれ、川勝平太知事は「新東名で内陸フロンティア開発が進む。日本の新しい夜明けが静岡から始まる」と述べ、防災対策や渋滞解消に加え、地域活性化への大きな期待を込めた。

前田武志国土交通相も「災害時には命の道となる。3連動地震の危険がある中、まさしく新東名は東海道ベルト地帯の根幹」と述べた。

雨模様の中、関係者がテープカットをして開通を祝い、車両130台で走り初めを行った。

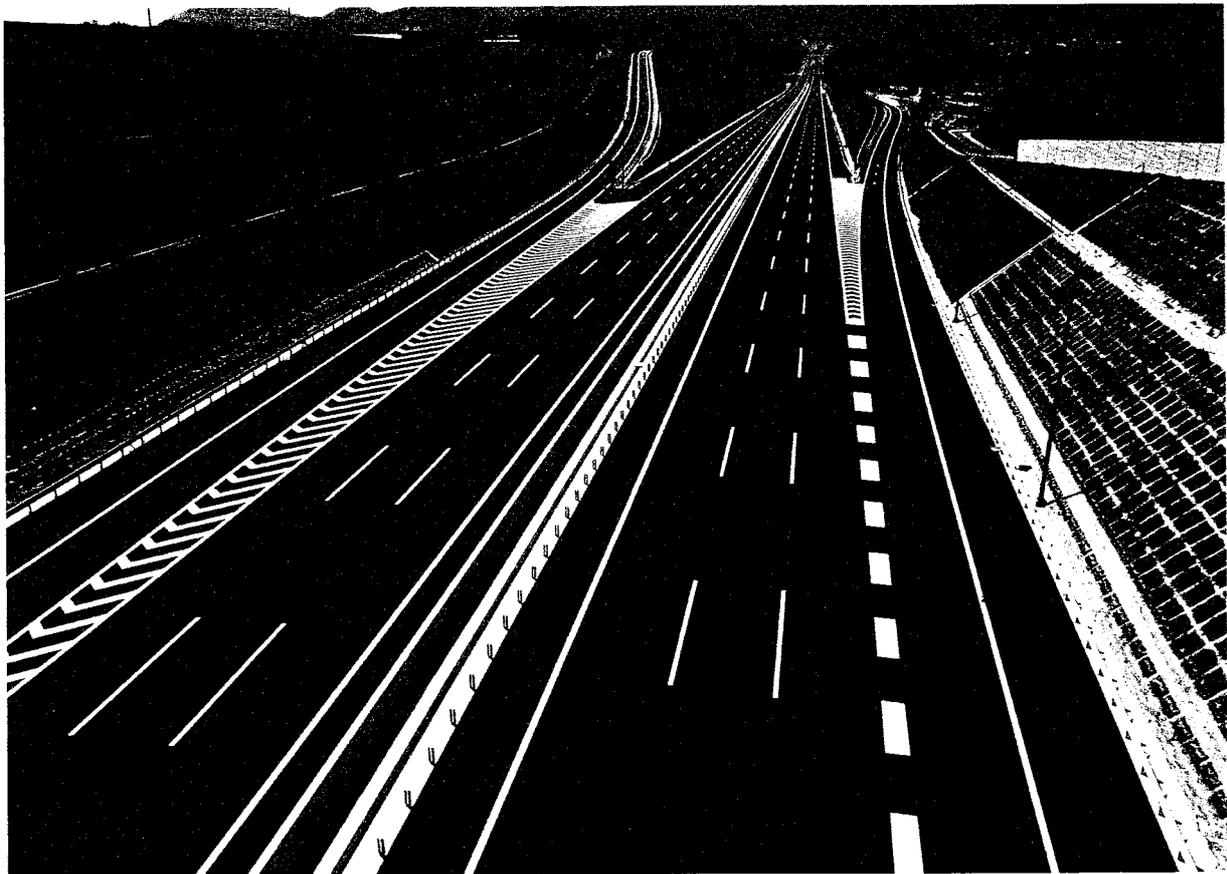
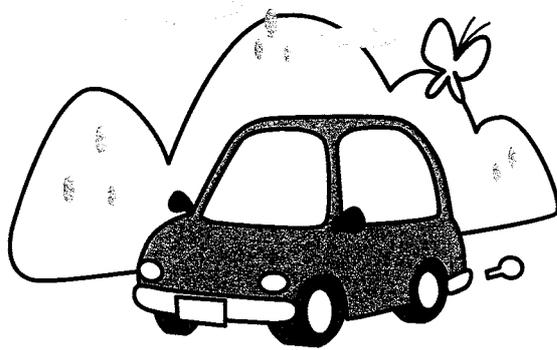
今回開通したのは、県内区間162km。県内では東名高速道路以来43年ぶりの東西大動脈の誕生となった。

県西部地区には、西から、三ヶ日、浜松浜北、森掛川のICが整備された。合わせて、浜松いなさ、森掛川のサービスイリアにスマートICが計画されるなど、地域の活性化へ貢献することが期待されて

いる。

152バイパス、新東名高速道路が開通することで、内陸部の開発の弾みとなる。昨年度には、三遠南信道も一部開通し、今後も整備が計画されている。

3連動地震の発生が叫ばれる中、津波の心配がなく、地盤の強固な天竜地域をはじめ、山間部の今後の発展から目が離せない。



▲4月14日に開通した新東名高速道路



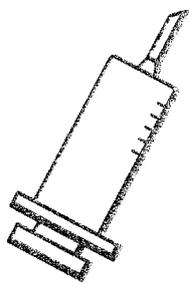
『三種の神器』

T・M

先日、月一回通っている病院へ二週間遅れで出向いたときの事である。まず看護婦さんの指示で血圧を測定するのですが、いつもは笑顔で接してくれる彼女の様子があきらかに違っていた。「お薬は切らしているのですよ、ダメじゃないですか」と、ひきつった顔で「喝されたのだ。診察室に入ると今度は先生の難しい顔が待っていて、前回の血液検査の説明が始まった。結果は最悪、いわゆる血液ドロドロの状態で、二週間近くも薬を切らしていた事に二人とも立腹していたのだ。直ちに薬を飲まされ、次回の予約日での診察を確約させられました。帰りの車中、7年程前に解離性動脈瘤を患った時に一年間飲み続けたシークワーサー、フーチパーエクス、ダツタンそば茶を再度飲用し、次回の血液検査では二人を驚かしてやろうと気持が高まりました。

いとの事でした。そこで何かいい物だと調べ上げ、先の三つを飲用したので。その結果は主治医も驚愕の完治率3ヶ月で70%、半年90%、一年後には何と100%でした。そんな事を思い出しながら現在、血液サラサラを目指し飲み続けている毎日です。

シークワーサーとは、ミカン科の常緑低木の柑橘類、和名をヒラミレモンと呼ばれており、沖縄や台湾に自生しています。高血圧を抑える効果がありガン抑制効果も期待されます。フーチパーエクスは、沖縄一の超健康飲料で「フーチパー」とはヨモギの事です。ダツタンそばにはルチンが普通の蕎麦の100倍も含まれており、血管の強化、血中の糖・コレステロール・血圧などの降下作用があります。まさに今の私にとっての三種の神器です。



解離性動脈瘤とは脳の血管が裂けてそこへ血液が流れ込み瘤が出るもので、破裂した場合には命の保障もない恐ろしい病である。その時の主治医からは降圧剤の薬を処方され3ヶ月、半年、一年後と経過を観察するもので完治するかどうかかわらな

かんとくさん



静岡県農林事務所 西農局長 静岡農林局 技師 岡田 吉田 泰洋

私は昨年4月に静岡県に採用、天竜農林局林道課に配属され1年が経ちました。この4月から森林経営課に名称を変更しましたが、私は変わらず林道工事の監督業務に就いております。この1年間は勉強することの連続で、現場の方や先輩方に施工の段取りや不慮の事態の対処方法等、教えていただくことばかりでした。林道開設事業のため、現地状況（勾配・カーブ・土質等）に合わせて擁壁を作ったり、高い法面をきれいに仕上げながら吹付けたり、現場では大変な苦勞をされているのだと日々頭が下がります。

まだまだ未熟者ではございますが、一人前の監督員となれるよう精進します。今後ともよろしくおねがいします。



「中間前金払い」

浜松市は、建設工事で事業者に対する円滑な資金提供の手法として「中間前金払い」制度の運用を開始する。

「中間前金払い」制度とは、当初の前払い金（請負金額の4割以内）に加え、工事の中間段階で請負代金の2割以内の前払いをする制度。工事の受注者が請負契約締結時に中間前金払いか部分払いのどちらかを選択できる仕組みとなっている。この制度では、部分払い時のような出来高検査は行わず、簡略化した出来高査定により、発注者、受注者双方の経費削減、事務省力化を目的としている。

円滑な資金提供手法という観点から実施する中間前金払い制度については、全国の政令市の中で浜松市と大阪市の2市だけが導入していなかった。大阪市も平成24年度からの導入を計画しているため、実現すれば全政令市で導入ということになる。

浜松市ではこれまで、部分払い制度を活用してきたが、12年度に発注・契約する工事案件からは、部分払いと中間前金払いの両制度のうちどちらかを選択できるようにするという。

建設ギャラリー

工事名称 平成22年度 治山（予防）大岩辻工事
 工事箇所 浜松市天竜区佐久間町佐久間（大岩辻）
 工期 平成22年10月14日～平成23年6月30日
 発注者 静岡県西部農林事務所 天竜農林局
 施工者 株式会社浦川建設
 工事概要 谷止工 2基



No.1谷止工（V=272.9m³） No.2谷止工（V=241.2m³）

背面型枠 - 木製残存型枠使用

等厚間詰A=22.0m² 張付間詰A=16.0m²

仮設工 ケーブルクレーン施設 架設・撤去

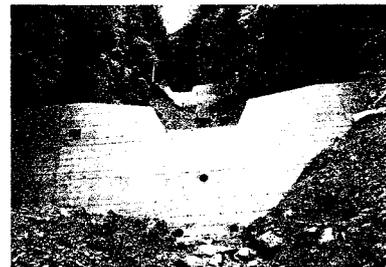
この現場は集中豪雨の際、土石流が既設堰堤を乗り越え県道に流出し、トンネル内部にも押し寄せ、人的被害の可能性も懸念される程の被害を、たびたび起こしていた箇所である。

施工にあたり、主要県道がケーブルクレーンの架線下にあり、またトンネルの出口にあたるため、落下物による事故防止には特段の配慮を要した。

既設の高圧配電線や電柱をかわすため、高さ18mのタワーを設置し主索を張り、分解・組立による重機の搬入搬出、及び型枠等の資材運搬に供した。



▲完成・上流より



▲完成・下流より



私の安全パトロール日誌

はじめまして
 よろしくお願ひします



鈴木保美

私は今年の2月から天竜建設業協会でお働きさせて頂いております。

協会の場所はわかってはいましたが、来てみて近くには田代家があり、春には桜も見ることができてとても良い所です。

今は、主に防災防の仕事（安全パトロールの集計等）をやっています。まだ、全部の会員さんの名前を覚える事ができていませんが、仕事の流れが少しではありますがわかってきたところです。

まだまだ、ご迷惑をかけると思いますが、皆様のおかげで頂き、仕事もがんばっていきたく思いますのでよろしくお願ひします。



My Family

『我が家にチョコがやって来た』



龍川建設(株) 原 哲也

私がこの家に生まれて52年が経ちますが、犬を飼っていない年は、まづ無かったと思います。多い時には、三匹いた時も有りました。その位大好きな家族であります。でも今まで一度も家の中で飼う事は無かったのに…。

犬の名前は「チョコ」屋久島犬とビーグルの掛け合わせ、要するに猟犬であります。だから外で飼う事と思ってました。でも今回は、何だか解らないが家の中に居ます。コタツの布団でオシッ



コするワ、階段でウンチをするワ、母さんは朝からってんて舞い、でもチョコのお陰で、爺ちゃんも、婆ちゃんも、母ちゃんも、娘も、息子もみ〜んな笑顔、笑顔の毎日です。二匹の子犬、凄く存在感、でも、いつ外に出すかが問題だ。

私の家には、デイズニートミカがあります。集めたきつかけは、15年程前です。面白い物で店の売り場に並んでいるデイズニートのトミカを見かけたのが最初でした。トミカの特徴は、スポーツカーやバス、バイク等の乗り物がデイズニート用にアレンジされており、フロントガラスの部分に大きな瞳がデザインされています。それは、顔の表情がかわいく、デザインも色とりどりでおしゃれであり僕は、好きです。今では、自分の部屋の棚に100個近く並んでいます。眺めているだけでも心がなごみます。

最近では、自分の現場の勉強のため、足を運んで見に行く事がなくなりましたが、落ち着いたらまたデイズニートミカを集めていきたいと思っています。皆さんも一度ご覧になって下さい。



天竜区健康づくり課
水窪保健福祉センター
諸永 朋子さん

私が水窪保健福祉センターで働き始めて早いもので4年になりました。異動先が「水窪」と知ったとき、ガッツポーズをし

た頭を懐かしく感じます。おいしい空気においしい水。右も左も分からない私を温かく迎えてくれる住民の皆様、職場の諸先輩方。きれいな緑色の山々に囲まれて水窪での生活を満喫させていただいています。

私が所属している健康づくり課は、赤ちゃんからご年配の方々まで住民の皆さんが健康で生活できる様お手伝いをさせていたたく仕事をしています。健診受診後の健診結果から皆様の健康

状態を把握し、生活習慣・食事・運動などのアドバイスさせていただいています。

健康で生活すると言うことは簡単な様に思えて、意外と難しいものです。大変な苦勞と時間、時にはお金もかかります。何事も早い段階で、解決することに損はありません。健康の面で見るとなる方、是非お気軽に保健センターへご相談ください。皆様の健康のサポートをさせていただきます。

シリーズ第15回 デイズニートミカ

天龍土建工業(株)

高田 大輔

お宝発見

私の家には、デイズニートミカがあります。